

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)佐藤商事株神奈川コイルセンター新築工事	階数	地上1F
建設地	(仮換地)藤沢市新産業の森北部地区街区番号6街区1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13画地(従前地)藤沢市葛原字大六天783番 他44筆(底地)藤沢市葛原字大六天789番1 他36筆	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	事務所工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年2月16日
敷地面積	16,831 m ²	作成者	株式会社日立建設設計
建築面積	6,942 m ²	確認日	2017年2月16日
延床面積	6,940 m ²	確認者	株式会社日立建設設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	72%
③上記+②以外の	72%
④上記+	72%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	工場ラインを無柱空間とすることで自由なレイアウトを可能とした	その他 特に無し
Q1 室内環境	内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用	Q3 室外環境(敷地内) 外構緑化指数50%以上
LR1 エネルギー	LED照明設備の設置	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=72%
Q2 サービス性能	内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	
LR2 資源・マテリアル	節水型器具の採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される